

講演

講演者 栗原 康子氏 (ソウルサウンドライアー奏者 声優・ナレーター)

『癒しの音色ソウルサウンドライアーとおはなし』

講師プロフィール

栗原康子

ソウルサウンドライアー奏者

声優・ナレーター

東京アナウンス学院、劇団薔薇座 等を経て、舞台女優から 声優・ナレーターへ。

合唱、ミュージカル、ゴスペルを経て、2017年 ドイツの ソウルサウンドライアーと出会い、制作およびライブ活動始める。ライアーの不思議な力に魅了される。ライアーの即興演奏、朗読をしながらライアーを奏でたり、口琴、メディスンドラムなど倍音楽器演奏。ライアーの波動でのヒーリングをする。

現在の活動

- ✧ CM 等で声優・ナレーターとして
- ✧ 小学校・児童館・学童等で子供や親子向けの読み聞かせ、講師、ライアー演奏
- ✧ 都内、神奈川県などで毎月数カ所ライブ活動
- ✧ ライアーによるヒーリング、音浴会

本日の講演について

ライアーは心と体と魂を癒す楽器として、1926年ドイツで誕生しました。その原型である豎琴の起源は古代ギリシャに遡り、精神世界・芸術・医療・教育において非常に重要な役割を担っていたと言われています。ドイツで『静けさを聴く楽器』として発展した現代のライアーは、音の振動による効果が注目され、教育現場、医療施設などで取り入れられています。今回奏でるライアーは、432Hz。テーマは、「本当の自分と繋がる」。これからの人生に於いて、自分が何をやっていきたいのか 何が本当に好きなのか そんな気づきのきっかけになったら幸いです。

